



## 2つのリレーコラムが、本格的にスタート！！

先月より始動したリレーコラム。いよいよ今回から、本格的にスタートします。景観や暮らしを「守る」ことに対する住人ひとりひとりの思いを発信していただけたらと考えていましたが、実際にコラムをお書きいただき、今、何気ない日々が存在していることの尊さ、ひとりひとりの言葉で語ることが「守る」ことへのエネルギーになることを感じています。6月号では女性会や若女将の会で活躍されているお2人にお話を伺いました。 [文責：総務部長福田]

リレーコラム①守る会への参画を通して思うこと、やってみたいこと（2番手）

### 「白川村へ嫁いで、まる14年が経ちました！」

荻町女性会会長 福地 こずいさん



「リレーコラムお願いできますか。」と福田さんから依頼がありました。一応、お題は頂いたのですが、そのお題に沿って考えようとしてもなかなか思いつかないもので、女性会の会長としてではなく、村外から白川に嫁いできた者としての思いを書かせて頂きます。

「古民家流行ってるし、この合掌をリフォームして住むってことで」なんて軽い感じで言ったのが2003年の春。リフォーム終了後、2003年年末に合掌にて新生活を始めました。快適な古民家暮らし、薪ストーブ焚いて、燃料費も節約、パチパチいう焚き木の音を聞きながら、ストーブの上のヤカンが湯気を上げて……。煙突には煤がたまり、窓を揺らす風が吹けばスキマ風がどこからともなく埃を運んでくる。夏は、戸の開け方（朝陽、西陽の向きを考えつつ）を駆使しないと、すぐに「暑っ」となり、目の端で捉えた部屋の中を移動するムカデ。瞬間冷凍スプレーを拭きかけつつ、ムカデは「つがい」で行動してるぞ！と目を凝らす。二階、縁の下には獣の気配。時には猿が引き戸を開けようとするのに出くわし、洗濯物を取り込んでる横を穴熊が悠々と縁の下へ帰って行く、そんなスリリングな日々。外を歩く日本人観光客「人、住んでんの？」って。ちょっと理想とは違ったけど、ちゃんと暮らしてますよ、と心の中でつぶやく毎日。

こんな風に元気に合掌生活を営んでいるわけですが、先祖から代々受け継がれてきた合掌、神、仏、先祖のおかげで、と耳にします。もちろん、おかげさまというのは、よく分かります。ですが、私は、今、現在守っている人たちの力が何よりのものと思うのです。今の時代、いくらでも選択肢はあるはず。合掌に住んでいるからこそ、思うのは維持管理の大変さです。側からみる以上に、大変です。守って当たり前だとか、手放すなんてあり得ない！！と、いう方もいらっしゃると思います。けれど手放す判断をしても誰も責められないことだと私は考えます。それでも、今も、これからも守ろうとしている住民の方々の心意気。それをバックアップするべく、控えてくれている守る会の方たち。その人たちの力が今のこの合掌集落を支えているものと感じています。

リレーコラム②趣味に仕事に全力投球！その思いが白川村をつなぐ（1番手）

### 「暮らす人も訪れる人も楽しめる白川村をつくりたい！」

滝 麻衣子さん



毎日たくさんの観光客が訪れていますが、年々それらの増加に伴い、私たちが日々生活している中で「困ったなあ」と感じるが増えていると思います。『民宿若おかみの会』では、観光マナーを4コマ漫画にすることで、外国人観光客にも分かりやすく伝えられるのではないかと考えました。

まずは、普段、私たちが生活している中、働いている中で「困ったなあ」と感じていることを出し合い、特にマナーを守ってほしいことをまとめ、イラストレーターさんに伝えて4コマ漫画



【掲載中の4コマ漫画】

にいただきました。現在は、敷地内に入らないで、草花を採らないでなど、20話が白川村のホームページに掲載されています。

『民宿若おかみの会』は、若おかみさん限定ではありません。土産店で働かれている方やその他の職種の方も一緒に活動をしています。この他にも困っている！や、4コマ漫画にしたらいいのでは！というご意見がございましたら、いつでも声をかけていただきたいと思います。白川村をもっと良くしたい！アイデアを出したい！などありましたら大歓迎ですし、様々な視点で考えることが必要だと思っています。ぜひ一緒にステキな白川村を次世代へつなぐため、「暮らす人も訪れる人も楽しめる 白川村！」をつくっていきましょう！



【4コマ漫画QRコード】

## 自治保存会育成事業視察研修募集！！

合掌保存財団が企画する視察研修を、下記の通り実施します。今回は昨年に引き続き、空き家活用や古民家再生の事業を行っている「一般社団法人NOTE」（丹波篠山）の取り組みをメインに、白川と同じ茅葺き民家の伝建地区「美山町」を視察します。参加希望者は6月20日（水）までに、直接合掌保存財団へお申し込みください（TEL 6-3111）。詳しくは、守る会委員が所持する別紙企画書をご覧ください。



### 記

- |        |                                    |
|--------|------------------------------------|
| 1. 期 日 | 7月12日(木)7:00 白川発 ~ 13日(金)21:00 白川着 |
| 2. 場 所 | 兵庫県篠山市・京都府美山町                      |
| 3. 負担金 | 10,000円（当日徴収します）                   |

【文責：合掌保存財団】

## 守る会活動スローガン ～守る・くらす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

## ＝5月の活動報告＝

- 5月 7日 白川郷学園ふるさと学習研修・打合せ
  - 5月 10日 5月定例会・役員会
  - 5月 11日 ねそ5月号配付
  - 5月 12日 大塚家、結による屋根葺き
  - 5月 28日 田植え祭り（上町水田 有志主催）
  - 5月 29日 村伝建審議会（役場、会長・副会長）
  - 5月 30日 全伝協総会・研修会（～6月1日 大分県日田市）
- ※ 7月定例会・集落内視察は、10日(火)PM5:30～公民館にて。

◎区民の皆様へ・・・建物や土地などの現状を変更する場合は、許可が必要です。必ず現状変更申請を行ってください。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は教育委員会に提出を。これは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんのご理解ご協力をお願い致します。

## ☆6月の協議事項（現状変更申請に関わって）☆

- |                               |             |
|-------------------------------|-------------|
| 白川村・・・河川使用注意喚起看板設置            | *****北側落屋改装 |
| 白川村・・・県営中山間地域総合整備事業山越排水路工事    | *****木造建物新築 |
| 白川村・・・県営中山間地域総合整備事業シュート尻用水路工事 | *****看板設置   |

※全伝協総会・研修会（大分県日田市）の概要は、次回7月号に掲載予定です。お楽しみに！！